【２】東諸県郡小体連（学校数　５校　　　児童数　1445 名）

1　年間事業

日　　程	事　　業　　内　　容
5 月１７日（木） 国富町立本庄小学校	第１回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度について （１）平成 28 年度役員決定 （２）平成 28 年度事業計画検討 （３）平成 28 年度予算案検討 （４）平成 28 年度研究計画・研究内容について
6 月 14 日（火） 国富町立本庄小学校	第２回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡水泳記録会について （１）水泳記録会実施要項の検討 （２）役員・選手名簿について ２　平成 28 年度研究推進についての理論研究
7 月 11 日（月） 国富町立本庄小学校	第３回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡水泳記録会について （１）水泳記録会実施要項について （２）役員・選手名簿作成 ２　平成 28 年度研究推進について
7 月 21 日（木） 国富町立本庄小学校	第４回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡水泳記録会について （１）水泳記録会前日準備 （２）水泳記録会選手名簿等の最終確認
7 月 22 日（金） 国富町立本庄小学校	第５回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡小学校水泳記録会開催 ２　水泳記録会片付け　及び　水泳記録会反省
8 月 22 日（月） 国富町立本庄小学校	第６回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡小学校陸上記録会 （１）実施要項検討　（２）大会役員について ２　平成 28 年度研究推進について
10 月 27 日（木） 国富町立本庄小学校	第７回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡小学校陸上教室 （１）陸上記録会実施要項について　（２）選手名簿作成 ２　平成 28 年度研究推進について
11 月１日（火） 国富町運動公園	第８回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡小学校陸上記録会 （１）陸上記録会前日準備 （２）陸上記録会選手名簿等の最終確認
11 月２日（水） 国富町運動公園	第９回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度東諸県郡小学校陸上記録会開催 ２　陸上記録会片付け　及び　陸上記録会反省
11 月 15 日（火） 国富町立本庄小学校	第１０回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度研究授業について （１）研究授業指導案検討 ２　平成 28 年度陸上記録会について （１）陸上記録会反省
12 月９日（金） 国富町立八代小学校	第１１回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 １　平成 28 年度研究授業について （１）研究授業　　（２）授業研究会
平成 29 年２月下旬 国富町立本庄小学校	第１２回　東諸県郡小学校体育連盟評議員会 （１）研究のまとめ （２）次年度の計画

２　事業部のあゆみ

【第６回東諸県郡小学校水泳記録会】

（１）　主　催
東諸県郡小学校体育連盟
（２）　共　催
国富町教育委員会　　綾町教育委員会
（３）　日　時
平成２８年7月２２日（金）　９：００～１２：００
（４）　会　場
国富町立本庄小学校
（５）　参加児童及び参加人数
第５学年・第６学年　２１０人　〈役員２７人〉
（６）　種　目
２５m自由形　２５m平泳ぎ
５０m自由形　５０m平泳ぎ
１００mリレー（４×２５m）

【第６回東諸県郡小学校陸上記録会】

（１）　主　催
東諸県郡小学校体育連盟
（２）　共　催
国富町教育委員会　　綾町教育委員会
（３）　日　時
平成２８年１１月　２日（水）
（４）　会　場
国富町運動公園
（５）　参加児童及び参加人数
第６学年　２６０人　〈役員３５人〉
（６）　種　目
一般１００m走　　選抜１００m走　　選抜２００m走
持久走（女子６００m走　男子１０００m走）　選抜５０mハードル走
選抜走り高跳び　　選抜走り幅跳び　　選抜ソフトボール投げ
選抜４００mリレー

平成２８年度　東諸県郡小学校体育連盟研究内容

１　研究主題

運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業をめざして～

２　研究主題の設定

東諸県郡では、昨年度、児童に対して、体育学習・運動についてのアンケートを行い、実態の把握を行った。アンケートの結果から、“チームで作戦を話合う活動”が好きではない児童が多いことが明らかとなり、改善するための手立てについて協議を行った。

協議の結果、“児童同士でのかかわる活動”に焦点を当てて研究を進めていくことにした。友達とコミュニケーションをとりながら学び合い、かかわり合うことを通して、児童が楽しいと思えるような体育の授業をめざし、進んで運動に親しむための資質や能力の育成を図ることを目標に、本研究主題を設定した。

今年度は、研究の２年目であり、“児童同士のかかわる活動”について、より重きを置いた研究を行った。

３　研究の目標

児童同士でのかかわる活動を通して、児童に運動の楽しさを味わわせ、進んで運動に親しもうとする資質や能力の育成を目指した授業について究明する。

４　研究の実際

①　事前・事後アンケートの実施

事前調査から、体育の授業は好きだが、コツや作戦を話し合うことは好きではないという児童もいた。この点についても、“かかわる活動”をもとにして手立てを講じていった。

②　「かかわる」「楽しさを味わわせる」「親しむ」ための手立ての洗い出しと実践

昨年度までの研究を参考に、「かかわる」「楽しさを味わわせる」「親しむ」ためにできることを、研究員で出し合い、研究授業に向けての手立ての一助となるようにした。

【手立ての一覧】

	何をすべきか	そのための具体的な策
「かかわる」ために	・場作りや準備運動でのコミュニケーション ・基礎的・基本的な技術の習得における教え合い ・グループ結成時のチーム名やチャンツ決定 ・技ができた、得点した時の仲間での声のかけあい ・運動のポイントやコツの教え合い ・運動時の身体的・心理的接触	・ペアストレッチなど触れる活動 ・チームにおけるリーダーの存在 ・〇〇カードに写真＆ポーズ ・よい動きをした児童の動きを参照
「楽しさを味わわせる」ために	・最低限の技術の習得 ・楽しくなる雰囲気作り ・基準の揃ったルール ・運動できる環境	・単元前半での技術習得のゲーム ・失敗を責めない体育授業 ・単元前半でのルールの明確化 ・事前準備
「親しむ」ために	・授業後も運動に取り組む仕掛け	・保護者への啓発 ・自己の課題としてとらえる

③　授業研究会　平成２８年１２月１日（木）

授業者　八代小学校　勘米良　明　先生　第２学年　ミニサッカー（ボールゲーム）

○　学習指導過程

段階	学習内容及び学習活動	指導上の留意点	評価項目
はじめ 7分	1　学習の内容を確認する。 自分たちのチームに合った作戦を考え、ゲームに生かそう。 2　チームごとに準備運動を行う。 3　チームごとに練習を行う。 ・パス　・ドリブル ・シュート	○　特に足のストレッチをしっかり行わせる。 ○　教師は各チームの練習を見て、必要であればアドバイスを行う。	 【チーム用記録ノート】
なか 33分	4　ゲーム①をする。 ・あいさつ・握手 ・得点ポーズ 5　作戦タイムを行う。 ○　チームでの話し合い 6　ゲーム②をする。	○　ゲームがスムーズに行えるようそれぞれの役割を確認する。 ○　話し合いがうまくいっていないところは教師がアドバイスをする。	☆　ミニサッカーのゲームの仕方やルールを理解し、自分たちのチームに合った攻め方を考えている。(行動観察・振り返りカード)
まとめ 5分	7　本時の学習を振り返る。	○　各チーム反省を行い、それらを紹介する。	

○　アンケート結果（人数）（上段が授業前、下段が授業後）

	質　　問	はい	どちらかと言えばはい	どちらかと言えばいいえ	いいえ
1	体育の授業は好きですか。	24	2	0	1
		22	4	0	1
2	ボールを使った運動は好きですか。	21	6	0	0
		25	1	0	1
3	ボールを使った体育の授業は楽しいですか。	22	3	2	0
		22	4	1	0
4	体育の授業で、友だちと一緒に体操をしたり、運動をしたりすることは好きですか。	17	8	2	0
		15	8	3	1
5	ボールを使った運動で、チームで活動することは好きですか。	19	5	1	2
		18	6	1	2
6	体育の授業でコツや作戦を話し合うことは好きですか。	12	2	10	3
		14	5	6	2
7	授業や習い事以外で、ボールを使った運動をしますか。	15	6	2	4
		12	5	4	6

5　成果と課題（○：成果、●：課題）

○　アンケートの結果から、今年度の研究の手立てが、「コツや作戦を話し合う」上で有効であったことが分かった。
○　かかわる手立てを多く設定することで、かかわる時間が増した。
○　技能を精選したことで、児童の実態に合った楽しみ方ができた。
○　ルールや規則を工夫することで声を出し、楽しむ雰囲気ができた。
●　児童の実態に応じ、全員が生き生きと動ける規則の工夫が必要と感じた。